

卯の花苑

この庭には、日本原産のアジサイの一種、卯の花が植えられている。5月から6月にかけて繊細な白い花を咲かせ、山間部ではよく見られる花だが、大阪などの都市部ではほとんど見るできない。

この植物は、旧暦の卯月に咲くことから日本語で「卯の花」と呼ばれている。住吉大社は1800年以上前の卯の日、卯の月、卯の年に創建されたと言われており、住吉大社にとっては特別な存在である。住吉大社の祭礼では、他の神社で一般的に使われている榊の枝の代わりに、卯の花の枝をお供えする。

卯の花苑には、25種類の卯の花とその近縁種が植えられている。開花期には一般公開されている。